

OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



プロフィール (Profile)

氏名 (Name) K.S

所属 (School) 現代システム科学域 環境システム学類

学年 (Grade) 2

留学先 (Name of overseas institution) マラヤ大学

留学期間 (study abroad period) 3週間

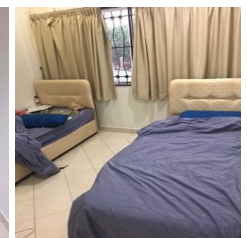
記入日 (Date) 9 / 11

留学レポート Study Abroad Report

マレーシアのマラヤ大学に3週間行ってきました。マラヤ大学のインターナショナルハウスという寮でマラヤ大学の学生1人と3人の留学生でグループをつくり一緒に生活をしました。はじめはどのように生活するのも分からず、同じ大学の人と同じ部屋になるというわけでもなく、いきなり見ず知らずの人と暮らすということでも不安でした。マレーシアのパディ1人、韓国人1人、日本人2人という構成だったのですが、それぞれ言語も違い、自分から話しかけるのも得意ではないのではじめはすごく緊張感が漂っていました。しかしすぐに打ち解けることができ、みんなでたくさん話をすることができました。最初は朝から晩まで誰かと一緒にいることがしんどいなと思っていたのですが、生活していくうちにマレーシア、韓国、日本の文化交流が日々自然に行われる環境が新鮮でとても楽しいものだと思うようになりました。

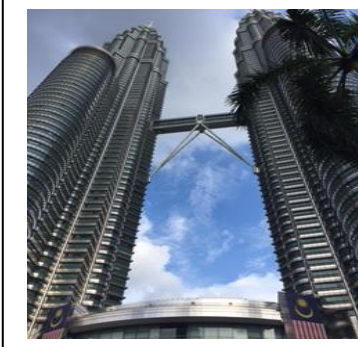


↓部屋はこんな感じでした！



このプログラムには色々な大学から参加者が集まっています、現地の学生も含めると100人以上もいて大規模な集団だったけれど、英語の授業のクラス分けだけでなく様々な場面でチーム分けがあるので自然とたくさんの人と話す機会がありました。マレーシアの学生とだけではなく、日本人どうしも仲良くなることができました。





マレーシアの学生たちは私よりずっと英語がうまくて、英語でコミュニケーションをとる能力を十分に持っていると思いますが、普段はマレー語を話しているし、私のバディは英語が苦手とか完璧に話さなくていいとよく言っていました。そこで英語を完璧に話さないと恥ずかしいとか、伝わらないんじゃないかというネガティブな気持ちよりも何か話せば伝わるんだなということに気付いた気がします。このプログラムで英語をより身近に感じ、もっと英語で色々な人と話してみたいと思うようになりました。

このプログラムに参加して様々な言語、文化、宗教などに触れることができ本当に充実した3週間になりました。行く前、行ってからも不安なことはありましたが、帰ってきてこのプログラムを振り返るとそれ以上に貴重な経験、一生忘れないだろう思い出をたくさん得ることができたなと思います。